



当社取扱の松阪牛

- 本社所在地：愛知県西春日井郡豊山町
- 事業概要：飲食店、学校給食、スーパーなどに向けた食肉(牛・豚・鶏)や食肉加工品の販売
- 常時使用する従業員：62名（2024年6月期）
- 現在の売上高：16億円（2024年6月期）
- 法人番号：8180001045515
- Web：http://www.yamato29.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
加納 悦二

共に生き 共に栄え 喜びを分かち合う

株式会社肉のヤマトは、学校や病院、工場食堂などを支える食肉の供給を全国へと広げていきます。給食の維持が難しい過疎地の事業者との経営統合や冷凍物流の整備、設備投資による品質向上を進め、誰もが安全でおいしい肉を食べられる環境を守ります。社員にとっては、地域を支える誇りある仕事として、待遇やキャリアの面でも「働きがいのある職場」を実現していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標「日本から給食を無くさない」

給食(学校、病院、工場食堂)向け販売を核に事業拡大を図る。既存分野の取引拡大、過疎地域の競合との経営統合により、2034年の売上100億達成に向け、年率約20%の成長を目指す。



課題

- ・アレルギー対応食品の開発で、給食を食らべれる子供を増やす
- ・設備導入による消費期限の延長で、顧客ニーズに応える
- ・当社商圏の周辺地域への販路拡大
- ・全国的な冷凍配送物流網の構築
- ・周辺地域の競合他社との経営統合(M&A)
- ・グループ規模での生産性向上ノウハウの共有

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・給食品質に対応した商品開発、品質管理で差別化
- ・鮮度保持のための設備導入による品質と供給力の向上
- ・全国規模の冷凍物流網構築による配送体制、販路拡大
- ・過疎地事業者との経営統合による事業規模拡大
- ・営業、製造、物流の改善ノウハウでグループ全体を効率化
- ・海外市場への進出促進でも事業規模拡大

実施体制

- ・商品開発部を強化し、「商品力」を強みにする
- ・事業拡大部署を設置し営業・製造の各部門と横断的連携
- ・冷凍物流網構築の専任担当を配置し、社外連携も強化
- ・M&A戦略を推進の外部専門家(会計・法務)との連携
- ・新規開拓チームを設置し、給食施設へのアプローチ強化
- ・社員教育と処遇改善を担当する人材開発室を新設し、人材定着と育成体制を強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです